

07

SEPTEMBER

平成29年9月15日

# すなおにあかるく growing

発行/文京区教育委員会 教育総務課 編集/文京区青少年委員広報誌編集委員会 TEL: 03-5803-1306

「すなおにあかるく growing」は従来の青少年委員だより「すなおにあかるく」を引き継ぎ、青少年委員に関する情報を発信してまいります。

文京区青少年委員は、各小・中学校長より推薦された非常勤公務員です。学校支援を中心に青少年健全育成の推進に努め、学校と地域のパイプ役やコーディネーターとしての役割を担っています。

## 第46回中学生サミット連絡会



今年の中学生サミットは、文京区の区制70周年を記念して、7月1日に実際に区議会が行われるシビックセンターの議場で開催しました。

### 【テーマ】

- 「文京区の中学生携帯電話使用ルール」（前回サミット議題）のその後と、携帯（ネット含む）のトラブル事例。それらに対して生徒会としてどう対応し、どう取組むか？
- ①大人から言わされた一言で、一番うれしかったこと、嫌だったことは何か？  
②悩みがあった時、誰に相談するか？

テーマ1については、前回に引き続き、携帯電話の使用についての各校のトラブル事例やそれについての取組みなどが発表されました。主なトラブル事例としては、インターネット上の悪口や個人情報の流出、犯罪に巻き込まれるなどの被害があり、それに対する取組みとしては「校内のポスターや新聞、広報誌での注意喚起」という意見が多かったです。

続いてテーマ2では、まず①の「大人に言われてうれしかったこと、嫌だったこと」についての議論が行われ、うれしかったことは「がんばったね」「おめでとう」などほめてくれる言葉が多く、逆に嫌だったことは「勉強しない」「バカ」などの注意や悪口がありました。

②の「悩みがあった時、誰に相談するか」に関しては「友達」という意見がとても多く、最後に学校ごとに大人へのメッセージを発表し、議場でのサミットが終了しました。

学校を会場にして行ってきたこれまでの中学生サミットとは何もかもが大きく違ったので、参加者はかなり緊張した様子でしたが、それでも堂々と自分の意見を発言できたことは収穫でした。また、事前に各学校の意見を収集し、まとめてきた準備力もすばらしく、各校参加者の努力が伺えました。

後半のランチサミットでは、議場での緊張も解け、食事をしながら和気あいあいと話が弾み、たくさんの笑顔を見ることができました。

今回の経験が今後の交流につながることを、楽しみにしています。



～議場でのサミットを終えての感想を一部紹介します～

### 参加者

- 初めてだったが緊張感があってまた行ってみたいと思った。
- 初めての議場でとても緊張した。
- 今後の生徒会に役立ちそうな意見が出たので、これからの活動に取り入れたい。
- 次に行くときはもう少し積極的に発言をしたいと思った。

### 観覧・傍聴者

- 議場という特別な場を体験できたすばらしい企画だった。
- 各学校へ持ち帰って還元してほしい。
- 保護者の立場として子どもの意見が聞けたのはよかったです。
- 議論の発展の仕方を学ぶ良いチャンスだった。



## 五者合同研修会



6月30日（金）、五者合同研修会が開催されました。今回は、朝日学生新聞社代表取締役社長の脇阪嘉明氏を講師にお招きし、「自分をデザインする～10年後の未来のために～」というテーマでご講演をいただきました。脇阪氏は、文京区立若台中学校のご卒業ということもあり、文京区の教育事情にもたいへん詳しく、ご自身の在学中のエピソードを交えながら、子どもたちの未来を取り巻く環境についてお話をされました。子どもたちの未来にはどんなことが待ち受けているのか、どんなことが起きるのか、また、これから求められる能力とは何か、ということを深く考えさせられる内容でした。参加者のアンケートからも、「これからの時代を生きる子どもの進む方向が理解できた」という声が多く寄せられました。これから確実に起こる社会の変化と子どもたちの未来について、考えるよい機会をいただきました。



## 今後の事業のお知らせ

青少年委員会では、後期にもたくさんのイベントを企画しています。気になるイベントがありましたら、文京区教育委員会教育総務課またはお近くの青少年委員までお気軽にご連絡ください。

**11月25日（土）～26日（日）  
チャレンジウォーク**

「文京区の夜を知ろう」をテーマに、夜の9時から翌日の朝まで普段なかなか歩くことのない夜の文京区を青少年委員付き添いのもと、一晩かけて歩きます。普段住んでいる街の中に思わぬ発見があるかもしれません。

**12月10日（日）**

**遊びと学びのキャラバン隊  
(小学生向けクイズ大会)**

昨年窪町小学校にて記念すべき第1回が開催され、たくさんの熱戦が繰り広げられました。

2回目となる今回も、学校や学年を越えてチームを組み、様々な形式のクイズに挑戦してもらいます。

**平成30年1月28日（日）**

**コミュニティプラザ**

青少年による音楽活動やダンスを発表する場として、毎年シビックセンター小ホールで開催しています。

普段練習しているバンドやダンスをこの機会に披露してみませんか。

応援、観覧のみの方も大歓迎です。

**平成30年2月18日（日）**

**第17回 クリーンウォーク**

今回紹介したクリーンウォークを2月にも地区を変えて開催します。みんなで力を合わせて、ごみのないクリーンな文京区を目指しましょう。

参加者には文京区青少年委員会のボランティア認定証を発行します。

## クリーンウォーク



▲第一幼稚園の砂場（写真上）と「カモのいる池」（写真下）を清掃しました。



トングを使って、道に落ちているゴミをひろいました。

『文京区を東京一きれいな街にしよう』をスローガンに始まった『文の京クリーンウォーク』も第16回を迎え、今回は7月17日（月）に向丘地区の清掃を実施しました。非常に暑い日差しの中、100名以上の小中学生、保護者、中学校教員、青少年健全育成会の皆さんにご参加いただき、第六中学校をスタート地点とし、向丘地区の清掃を7コースに分かれて行いました。

ゴミひろいを中心とした活動に加えて、今回は第一幼稚園、向丘地域活動センター周辺、丸山新町公園、西片公園など公共施設の拭き掃除も行い、「水拭き」と「乾拭き」の効果を体験してもらいました。暑い日でしたが、体調が悪くなる参加者もなく、元気よく地域の清掃に取組めたと思います。クリーンウォーク終了後、第一幼稚園の園長先生より感謝の言葉もいただき、子どもたちも満足げな様子でした。クリーンウォークはボランティア活動として参加がしやすく、ボランティア精神の向上にも非常に有効であるため今後も文京区の子どもたちにはぜひ参加してほしいと思います。

## インフォメーション

各青少年委員の活動内容や、今回紹介しきれなかった活動報告・行事予定などは、青少年委員会のホームページに掲載されています、また、facebookでは最新の活動をリアルタイムで配信しています。

この機会に是非ご覧ください。

**【ホームページアドレス】**

<http://www.bunkyoeseishonen.com/>

**【facebookアドレス】**

<http://www.facebook.com/bunkyoeseishonen/>



## ボランティア学生スタッフを募集しています！

青少年委員会では共に事業を盛り上げてくれるボランティア学生スタッフを募集しています。

原則として区内在学・在住の高校生以上が対象です。詳しくは文京区教育委員会教育総務課またはお近くの青少年委員までお気軽にお問い合わせください。

**教育長 南 新平**

今回の中学生サミットでは、新学習指導要領に定める「主体的・対話的で深い学び」を体現するような活発な議論を見ることができました。

議場という特別な場での開催を支えていただいた関係者の皆様に感謝すると共に、今回の経験が参加生徒の今後の益々の活躍に繋がることを心より期待しております。

